

第411号 2016年10月14日
弘前大学総務部総務広報課

学術講演会・研究発表会・公開講座

平成28年度弘前大学大学院医学研究科
「健康・医療講演会」のお知らせ

大学院医学研究科では「胃・大腸・肺がん-予防・早期発見と治療-」をテーマに町立大鰐病院と共催で「健康・医療講演会」を開催いたします。
正しい知識と予防法について専門の医師が分かりやすく解説いたします。
皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

日時： 2016年10月15日(土) 14:00～16:00
場所： 大鰐町地域交流センター 鰐come (わにかむ)
多目的ホール「あじやら」
(青森県南津軽郡大鰐町大字大鰐字川辺11-11)
対象： 一般の方, 教職員, 学生
入場： 無料 (定員100名程度)
演題： 「胃・大腸・肺がん-予防・早期発見と治療-」
講演1 「胃・大腸の癌について」
町立大鰐病院 副院長 大川 恵三 先生
講演2 「肺の癌について」
医学部附属病院 呼吸器内科 講師 當麻 景章 先生

【お問い合わせ先】

弘前大学医学研究科総務グループ(総務担当) 山中
〒036-8562 弘前市在府町5番地
TEL: 0172-33-5111 (内線6783)
FAX: 0172-39-5205
E-mail: med-pr@hirosaki-u.ac.jp



「第23回りんごトーク」開催のお知らせ

中国ではふじが作付けの7割を超えており、過剰気味です。ふじに代わる新品種として瀋陽農業大学で「寒富」が選抜され、目下、中国東北部で栽培が広がっています。今回は、その新動向について、実際に普及研究に携わっている瀋陽農業大学と山東農業大学の先生方からお話をさせていただくことになりました。関心のある方はどなたでも参加できます。どうぞお待ちしております。
なお、終了後、懇親会を予定しています。

記

日 時：2016年10月21日（金曜日）
午後6時00分より1時間程度
場 所：弘前大学・農学生命科学部 433教室（四階）
報告題目：中国産リンゴ新品種「寒富」の新動向
報告者：秦嗣軍（瀋陽農業大学園芸学部准教授）
参加費：無料（事前申込不要）
連絡先
TEL：0172-39-3622
Mail：tnarita@hirosaki-u.ac.jp
担当：弘前大学農学生命科学部
国際食品マーケティング学研究室 成田拓未

りんご振興研究センター 第23回 りんごトーク

報告題目
中国産リンゴ新品種「寒富」の新動向
報告者：秦嗣軍
（瀋陽農業大学園芸学部准教授）

中国ではふじが作付けの7割を超えており、過剰気味です。ふじに代わる新品種として瀋陽農業大学で「寒富」が選抜され、目下、中国東北部で栽培が広がっています。今回は、その新動向について、実際に普及研究に携わっている瀋陽農業大学と山東農業大学の先生方からお話をいただくことになりました。関心のある方はどなたでも参加できます。どうぞお待ちしております。
なお、終了後、懇親会を予定しています。

日 時：2016年10月21日（金曜日）
午後6時00分より1時間程度
場 所：弘前大学・農学生命科学部
433教室（四階）
参加費：無料（事前申込不要）
連絡先

TEL：39-3622, Mail：tnarita@hirosaki-u.ac.jp
担当：成田拓未
弘前大学 農学生命科学部
国際食品マーケティング学研究室

平成28年度弘前大学総合文化祭 「農学生命科学部公開講座：たまごと牛乳の話」開催のお知らせ

1. 日時：平成28年10月23日（日）13：30～15：30
2. 場所：弘前大学農学生命科学部3階 302講義室
3. 対象：一般，教職員，学生の方等どなたでも ※参加無料，事前申込み不要
4. 受付：当日（302講義室前で行います。）
5. テーマ：たまごと牛乳の話
演題 「たまごの話」
講師 農学生命科学部 教授 鈴木 裕之
内容 私たちが毎日のように食べている‘たまご’。毎日食べている割には知らないことも多いのでは?? ‘たまご’のことをもっとよく知ると，毎日の食事が楽しくなるかも?! 知って得する「たまごの話」です。

演題 「牛乳・乳製品の話」
講師 農学生命科学部 教授 戸羽 隆宏
内容 牛乳，ヨーグルト，チーズおよびバターの製造法と成分の特徴，牛乳と健康，牛乳・乳製品と料理についてお話します。

【問い合わせ先】

弘前大学農学生命科学部地域連携推進室（事務・研究協力担当 藤江）
TEL：0172-39-3756
E-mail：jm3756@hirosaki-u.ac.jp

2016年度第3回弘前大学機器分析センターセミナー開催のお知らせ

弘前大学機器分析センターでは、「オージェ電子分光法の基礎と応用」に関するセミナーを開催します。専門家にわかりやすく解説していただきます。またご希望の方には、実際に装置を使用して測定デモを行います。皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

「資料提示による講習会」

日時： 2016年10月24日（月）15：00～17：00
場所： 弘前大学 理工学部1号館 5階 10番講義室
対象： 教職員，学生，一般の方
入場： 無料
内容： 「オージェ電子分光分析法(AES)の基礎と応用」

日本電子（株）SA事業ユニットSAアプリケーション部 主査 堤 建一 氏
オージェ電子分光分析法(AES)とは、電子線を試料表面に照射し、表面から発生したオージェ電子の運動エネルギーを測定することで、表面構成元素の定性・定量分析を行う手法です。AESは高倍率の面分析や、深さ方向分析や化学状態分析を得意とします。本セミナーでは、AESの原理から最新の応用分析事例までを紹介します。

「装置を使用した測定デモ」

日時： 2016年10月25日（火）～10月26日（水）希望者に応じて対応
場所： 弘前大学 コラボ弘大 2階 機器分析センター内
対象： 教職員，学生，一般の方
入場： 無料
内容： オージェ電子分光装置「JEOL JAMP-9500F」を用いた、測定・解析方法の講習および各試料を用いた測定デモンストレーション。

<お問い合わせ先>

弘前大学大学院 理工学研究科 遠田義晴
電話：0172-39-3659 E-mail: enta@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学機器分析センター長 岡崎雅明
電話：0172-39-3565 E-mail: mokazaki@hirosaki-u.ac.jp

<お申し込み先>

弘前大学機器分析センター 事務局
電話：0172-39-3913 E-mail: kiki@hirosaki-u.ac.jp

- ※「資料提示による講習会」は、事前予約なしでの当日のご参加も可能ですが、準備の都合上、受講を希望する方の氏名、所属、電話番号を明記のうえ、電子メールによりお申し込みください。
- ※「装置を使用した測定デモ」は、基本的に事前予約が必要です。上記同様に、お申し込みください。装置についてお知りになりたい内容や、分析してみたい試料などがございましたら、一緒にお知らせください。

弘前大学男女共同参画推進室
平成28年度第2回「さんかくカフェ」の開催のお知らせ

弘前大学男女共同参画推進室は、下記の要領で平成28年度第2回「さんかくカフェ」を開催いたします。

「さんかくカフェ」とは、参加者同士がお茶を飲みながら語り合うことをとおして、男女共同参画に向けたよりよい支援のあり方を考え、弘前大学の教職員や学生同士がつながることをめざすものです。

今回の「さんかくカフェ」は、『性別にかかわらず働きやすい・学びやすいこれからの弘大～育児・介護休業の取得について～』と題して、育児・介護と仕事の両立に焦点をおき、休業を取得するための支援について意見交換を行います。

弘前大学男女共同参画推進室
平成28年度
第2回 さんかくカフェ 弘前大学 男女共同参画推進室
性別にかかわらず働きやすい・学びやすい
これからの弘大
～育児・介護休業の取得について～
仕事と育児・介護の両立をめざして、育児・介護休業を取得するためにどのような支援があるかよいかなど、意見交換を行います。

日時 平成28年11月2日（水）17時～18時
会場 保健学研究科校舎 A棟2階 大会議室
対象 弘前大学教職員・学生さんも大歓迎！
会費 無料
申込み方法 先着順 定員30名

氏名・所属をご記入の上、10月25日（火）17時までに、男女共同参画推進室宛てにメールでお申し込みください。

同日開催！【育児・介護休暇・休業相談会】
育児・介護に関する休暇・休業の学内制度を分かりやすく説明します。また、個別のご相談にも応じます。飛び込みでの相談も歓迎しますが、事前予約された方の相談を優先します。相談予約は男女共同参画推進室まで。
日時：平成28年11月2日（水）16時～17時
会場：保健学研究科校舎 A棟2階 大会議室
主催：弘前大学男女共同参画推進室
TEL：0172-39-3888 Email：equality@hirosaki-u.ac.jp
URL：http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/

さんかくカフェの前の時間帯(16:00~17:00)は『育児・介護休暇・休業相談会』も開催します。
当日参加を歓迎しますが、できるだけ事前の申し込みをお願いします。
多くの方の参加をお待ちしております。

日 時：平成28年11月2日（水）17:00~18:00

場 所：弘前大学 保健学研究科校舎 A棟2階 大会議室

テーマ：『性別にかかわらず働きやすい・学びやすい
これからの弘大 ～育児・介護休業の取得について～』

4. 参加費：無料

5. 対 象：弘前大学教職員（学生も大歓迎）（定員30名・先着順）

6. 申込方法：「氏名」・「所属」をご記入の上、10月25日（火）17時までに下記宛てにメールにてお申し込みください。

参照 URL：http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/3659.html

【申込み・問合せ先】 弘前大学男女共同参画推進室

TEL：0172-39-3888

Email：equality@hirosaki-u.ac.jp

URL：http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/

弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター 「農場祭」のお知らせ

弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センターでは、地域の皆様との結びつきを深めるために「農場祭」を開催します。どうぞお気軽にご来場ください。

【日 時】2016年11月12日（土）10:00～14:00

【会 場】弘前大学金木農場 五所川原市金木町芦野84-133

【催し物】

★農産物販売コーナー（10:00～）

金木農場と藤崎農場で丹精込めて作ったものです。

金木農場産・・・新米（つがるロマン、てんたかく、タヤけもち）、
弘大アップルビーフ

藤崎農場産・・・リンゴ、長ネギ等、「逸品 こうこう極」数量限定 販売予定

（何れも数に限りがございますので、売り切れの場合はご了承ください）

★イベント（終日）

◆体験（終日）

- ・米5品種あじくらべ（11:00～）どのお米が1番おいしいかな？
アンケートにお答えいただくと・・・お気に入りのお米1種類をプレゼント！
- ・牧草見本園開放・・・見学できますのでぜひ、ご覧下さい

◆研究展示（終日）

- ・生物共生教育研究センターではどんな研究を行っているか、日頃の研究をパネルにてご紹介します。

◆出店（10:00～順次）

- ・金木町「斜陽の詩」 稲垣町「おかずや」



◆販売（10：00～順次）

- ・弘大生協コーナー・・・金木農場産酒米を使用した日本酒「弘前大学」などお食事コーナー、弘大グッズ等

【問い合わせ先】

弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター 金木農場
電 話：0173-53-2029
F A X：0173-52-5137
E-mail：jm532029@hirosaki-u.ac.jp

平成28年度第1回 知財塾開催のお知らせ

研究・イノベーション推進機構では、教育・研究活動によって得られた知的財産の保護及び有効な活用により、社会の持続的発展に貢献することを目的に知財塾を開催します。第1回は、国立大学法人山口大学 大学研究推進機構 知的財産センター長 兼 有限会社山口ティー・エル・オー代表取締役社長、佐田 洋一郎 氏を講師にお招きし、「トラブルを起こさない研究果実の取り扱い方」と題してご講演いただきます。知的財産権等に関する知識、理解を深めたい方など、興味がある方は是非奮ってご参加下さい。皆様のご参加をお待ちしております。

場 所：50周年記念会館2階 岩木ホール（文京キャンパス）

日 時：平成28年11月17日（木）18：00～20：00

テーマ：トラブルを起こさない研究果実の取り扱い方

講 師：国立大学法人山口大学 大学研究推進機構 知的財産センター長
有限会社山口ティー・エル・オー代表取締役社長 佐田 洋一郎 氏

対 象：教職員、学部生、大学院生、一般企業

定 員：50名

参加料：無料

※参加を希望される方は、氏名、所属・役職、連絡先を記載し、11月14日（月）までに、下記連絡先までお申し込みください。

参加申込み先：弘前大学 研究・イノベーション推進機構 知的資産部門（担当：山本）

TEL：0172-39-3912 FAX：0172-39-3919
E-mail：chizai@hirosaki-u.ac.jp

第41回弘前大学経済学会大会のお知らせ（再掲）

この度、弘前大学経済学会は、総合文化祭初日の10月21日（金）に第41回大会を開催いたします。今大会では、日本経済研究所・調査局長兼地域未来研究センター副局長の大西達也氏をお迎えし、「地方創生の経営戦略～全国先進事例に学ぶ～」と題するご講演を頂戴いたします。参加費は無料ですのでどなたでも御参加いただけます。多くの方の御参加を心からお待ち申し上げます。



知財塾
平成28年度 第1回
11月17日（木）18時～20時
「トラブルを起こさない研究果実の取り扱い方」
佐田 洋一郎 氏
国立大学法人山口大学 学長特別顧問
大学研究推進機構 知的財産センター長
有限会社ティー・エル・オー代表取締役社長
場 所：50周年記念会館2階 岩木ホール（文京キャンパス）
参加費：無料 定員：50名
対 象：教職員、学部生、大学院生、一般企業
申 込：11月14日（月）までに、氏名、所属、役職、連絡先を申込先までご連絡ください。
主 催：弘前大学研究・イノベーション推進機構
共 催：弘前大学COI研究推進機構、ひろさき産学官連携フォーラム、学術部ちむらびさき高等
教育情報コンソーシアム
申込先：弘前大学 研究・イノベーション推進機構（担当：山本）
TEL 0172-39-3912 FAX 0172-39-3919 E-mail chizai@hirosaki-u.ac.jp

記

日時：2016年10月21日(金) 14:00～17:40

会場：弘前大学人文社会科学部多目的ホール(人文社会科学部校舎4階)

プログラム

1. 開会挨拶 森 樹男会長(弘前大学人文社会科学部教授) 14:00～14:05
2. 講演
講師 大西 達也氏(日本経済研究所・調査局長兼地域未来研究センター副局長)
演題 地方創生の経営戦略～全国先進事例に学ぶ～ 14:10～15:20
3. 研究発表
発表者 小杉 雅俊氏(弘前大学人文社会科学部准教授) 15:30～16:30
発表題目 品質コストの適用を阻害する要因についての一考察
討論者 内藤 周子氏(弘前大学人文社会科学部准教授)
4. 研究発表
発表者 桑波田 浩之氏(弘前大学人文社会科学部講師) 16:40～17:40
発表題目 The Effect of Information and Communication Technology on CEO's Span of Control: Evidence from Japanese firms
討論者 小谷田 文彦氏(弘前大学人文社会科学部准教授)
5. 懇親会 18:10～20:10

問い合わせ先：細矢浩志

〒036-8560 弘前大学人文社会科学部 弘前大学経済学会事務局

TEL(FAX)：0172-39-3281

E-mail: keizaigakkai@hirosaki-u.ac.jp

平成28年度 弘前大学大学院保健学研究科 市民公開講座「減塩はアンチエイジング」開催のお知らせ(再掲)

健康寿命延伸のための生活習慣病予防は、青森県民にとって喫緊の課題です。本公開講座では、「減塩はアンチエイジング」というテーマで、食習慣が私たちの身体に及ぼす影響を中心に、講師がわかりやすく説明します。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

【日時】平成28年10月22日(土)
10:00～11:30

【場所】弘前大学50周年記念会館
岩木ホール(弘前市文京町1)

【対象】一般市民、学生等

【参加費】無料(事前申し込み不要)

【内容】

講演「減塩はアンチエイジング」

講師：弘前大学大学院保健学研究科 教授 長内 智宏 氏

【主催】弘前大学大学院保健学研究科

The poster features a bowl of ramen with chopsticks. The text on the poster includes: '平成28年度 弘前大学大学院保健学研究科 市民公開講座', '減塩はアンチエイジング', 'いつまでも元気で楽しく生活できるように、塩分とエイジングの関わりについて学びましょう!', '日時 2016年10月22日(土) 10:00-11:30', '場所 弘前大学創立50周年記念会館 岩木ホール', '対象 一般市民', '主催 弘前大学大学院保健学研究科', '講師 長内 智宏氏 (弘前大学大学院保健学研究科 教授)', and '【参加費】 無料 (申し込み: 不要)'. There is also a small map of the venue and contact information for the research center.

【お問い合わせ先】

弘前大学大学院保健学研究科総務グループ
〒036-8564 青森県弘前市本町66-1
TEL: 0172-39-5905
E-mail: jm5905@hirosaki-u.ac.jp

第18回家庭でできる看護ケア教室開催のお知らせ（再掲）

弘前大学医学部附属病院看護部主催で、市民の方を対象に第18回家庭でできる看護ケア教室を開催します。

毎年テーマを替えて開催しており、今回のテーマは、「今すぐできる脳卒中予防！～まずは血圧測定からはじめよう～」です。

入院とならないよう、血圧について一緒に学んでみませんか！
たくさんの方のご参加をお待ちいたしております。

1. 日 時 : 平成28年10月28日（金）
13:30～15:30
2. 場 所 : 弘前大学医学部附属病院 看護部研修室
3. 対 象 : 市民の方
4. 参加費 : 無料
5. 申込期間 : 平成28年10月3日（月）～10月24日（月）
平日 8:30～17:00
6. 申込先 : 弘前大学医学部附属病院 総合患者支援センター
TEL 0172-39-5337 担当: 木村 淑子

脳卒中で入院した方の声です。
「血圧計はあるけれど実際に測ったことはない」「自分なりに
塩分には気をつけていたのに」「まさか自分が脳卒中になると
は思っていなかった」・・・
入院とならないよう、血圧について学んでみませんか！

開催日 平成28年10月28日（金）
13:30～15:30
講師：脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 福岡幸子

○場所：弘前大学医学部附属病院内 看護部研修室
○募集人員：市民の方30名（先着順）
○参加費：無料（病院駐車場は有料となります）
○申込期間：平成28年10月3日（月）～10月24日（月）
平日 8:30～17:00
○申込先：弘前大学医学部附属病院 総合患者支援センター
〒0172-39-5337 担当：木村 淑子

弘前大学理工学部自然エネルギー学科開設記念シンポジウム開催のお知らせ（再掲）

平成28年度の弘前大学理工学部自然エネルギー学科開設を記念して、青森県内のエネルギー事業に関するシンポジウムを開催いたします。

日本エネルギー学会会長の講演や、青森県、弘前市、平川市のエネルギー事業についての説明、弘前大学理工学部自然エネルギー学科の取組紹介など、充実した内容となっております。

講演終了後は情報交換会も開催いたしますので、ぜひご参加下さい。

- 【日 時】平成28年10月28日（金）14:00～17:20
（情報交換会は17:30～19:30）
- 【会 場】アートホテル弘前シティ（旧ホテルナクアシティ弘前）
3階 サファイア
- 【対 象】教職員、学生、一般の方、企業関係者
- 【参加費】無料 ※情報交換会は会費5,000円
- 【内 容】
開会挨拶
弘前大学長 佐藤 敬
青森県知事 三村 申吾

COC+事業説明

オール青森で取り組む「地域創生人財」育成・定着事業について
弘前大学理事（企画担当）・副学長 吉澤 篤

基調講演：「自然エネルギーの現状と弘前大学への期待」

（一社）日本エネルギー学会会長
（公財）地球環境産業技術研究機構（RITE）
理事・研究所長 山地 憲治

講演Ⅰ：「青森県の新たなエネルギー産業振興戦略について」

青森県エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課GM 澤頭 潤

講演Ⅱ：「弘前型スマートシティ構想」

弘前市都市環境部理事兼スマートシティ推進室長 鈴木 政孝

講演Ⅲ：「平川市地域新エネルギービジョン」

平川市経済部農林課 課長補佐 加藤 芳和

講演Ⅳ：「自然エネルギー学科の取り組みと地域貢献」

弘前大学理工学部自然エネルギー学科長（教授） 阿布 里提

【情報交換会】

17：30～19：30 アートホテル弘前シティ3階エメラルド
会費5,000円 ※事前に申込みが必要です。
申込締切 平成28年10月14日（金）まで

【主催】弘前大学理工学研究科

【共催】青森COC+推進機構

【後援】平川市

【問合せ先】弘前大学理工学研究科総務グループ（総務担当）

TEL 0172-39-3503
FAX 0172-39-3513
E-mail jm3505@hirosaki-u.ac.jp

2016年 10月28日(金)
会場：アートホテル弘前シティ(3階エメラルド)
参加費：5,000円
申込締切：10月14日(金)まで

講演Ⅰ 13:40-14:30
「青森県の新たなエネルギー産業振興戦略について」
青森県エネルギー総合対策局 GM 澤頭 潤

講演Ⅱ 14:30-15:30
「弘前型スマートシティ構想」
弘前市都市環境部理事兼スマートシティ推進室長 鈴木 政孝

講演Ⅲ 15:30-16:30
「平川市地域新エネルギービジョン」
平川市経済部農林課 課長補佐 加藤 芳和

講演Ⅳ 16:30-17:30
「自然エネルギー学科の取り組みと地域貢献」
弘前大学理工学部自然エネルギー学科長（教授） 阿布 里提

情報交換会 17:30-19:30
会場：アートホテル弘前シティ(3階エメラルド)
参加費：5,000円
申込締切：10月14日(金)まで

シンポジウム「裁判員裁判と被告人の更生」のお知らせ（再掲）

裁判員経験者の声を聴くと、その多くが「被告人の更生への期待」を口にします。そして、裁判が終わってしばらくしても被告人がどうしているかを気にしている裁判員経験者が多くいます。一方で、刑事裁判において、「更生して欲しい」という思いを伝える場面は限られます。また、量刑を判断する際にも、被告人の更生を考慮することには限界があります。

このシンポジウムでは、裁判員裁判を通じて被告人の更生を考えることの意味、そして、一市民として被告人の更生に関わることができるのかを、来場者の皆さんと一緒に考えたいと思います。

1. 日時：2016年10月29日（土）14：30～18：00

シンポジウム
裁判員裁判と被告人の更生
2016年10月29日(土) 14:30-18:00
弘前大学人文社会科学部 4階多目的ホール（文京キャンパス内）

裁判員経験者の声を聴くと、その多くが「被告人の更生への期待」を口にします。そして、裁判が終わってしばらくしても被告人がどうしているかを気にしている裁判員経験者が多くいます。一方で、刑事裁判において、「更生して欲しい」という思いを伝える場面は限られます。また、量刑を判断する際にも、被告人の更生を考慮することには限界があります。このシンポジウムでは、裁判員裁判を通じて被告人の更生を考えることの意味、そして、一市民として被告人の更生に関わることができるのかを、来場者の皆さんと一緒に考えたいと思います。

【プログラム】（入場料、事前申込不要）
第1部 「裁判員裁判の可能性と課題」
平野 潔（弘前大学人文社会科学部）
第2部 「裁判員としてできること、非裁判員としてできること」
五十嵐 弘志（特定非営利活動法人マザーハウス理事）、田口 真義（裁判員経験者）
第3部 「パネルディスカッション」
コーディネーター：藤 孝行（青森大学法学部）
パネリスト：五十嵐弘志、田口真義、裁判員経験者、保護観察官など

*本シンポジウムは2016年10月29日(土)の夜を定めて行われます。
主催：弘前大学人文社会科学部地域共生創造センター、人文社会科学部、教育学部
問い合わせ先：弘前大学人文社会科学部 事務局 TEL:0172-39-3200 E-mail: h.hiro@hirosaki-u.ac.jp

2. 場 所 : 弘前大学人文学部棟 4階多目的ホール
3. 対 象 : 本学教職員, 学生, 一般の方等どなたでも (参加無料)
※事前申し込みは不要です。
4. 内 容 :
- 第1部 裁判員裁判の可能性と課題
平野 潔 (弘前大学人文社会科学部)
 - 第2部 裁判員としてできること, 市民としてできること
五十嵐 弘志 (特定非営利活動法人マザーハウス理事長)
田口 真義 (裁判員経験者)
 - 第3部 パネルディスカッション
コーディネーター: 飯 考行 (専修大学法学部)
パネリスト: 五十嵐弘志, 田口真義, 裁判員経験者, 保護観察官, 学生など
5. 主 催 : 弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター
弘前大学人文社会科学部・教育学部

問い合わせ先: 弘前大学人文社会科学部 平野 潔
電 話 : 0172-39-3199
E-mail : k-hirano@hirosaki-u.ac.jp

第10回弘大病院がん診療市民公開講座のお知らせ (再掲)

弘前大学医学部附属病院が主催で, 一般市民を対象に公開講座を開催いたします。
がんのリハビリテーション, 婦人科がんについて, 専門家がそれぞれの立場から市民の皆様にお
かりやすく講演いたします。講演後には質疑応答の時間を設けております。

期 日 : 平成28年12月4日 (日) 13:00~15:30

会 場 : 弘前市民会館 大会議室 (弘前市大字下白銀町1番地6)

内 容 : 弘前大学医学部附属病院の専門家による, 悪性腫瘍についてそれぞれの立場から市民の皆
様にわかりやすく講演致します。講演後には質疑応答の時間を設けております。

プログラム

- 12:30 開場
- 13:00 開会のあいさつ 弘前大学医学部附属病院 病院長 福田 眞作
- 13:05 演題1 「知ってほしい! がんのリハビリテーション」 (50分)
講師 弘前大学医学部附属病院 リハビリテーション科科长 津田 英一
- 13:55 小休憩 (5分)
- 14:00 演題2 「婦人科がんの話」 (50分)
講師 弘前大学医学部附属病院 産科婦人科科长 横山 良仁
- 14:50 休憩 (10分)

15：00 質疑応答（30分程度）

15：30 閉会のあいさつ 弘前大学医学部附属病院 腫瘍内科科長 佐藤 温

対 象：一般市民

入場料：無 料

主 催：弘前大学医学部附属病院

共 催：次世代がん治療推進専門家養成プラン

連絡先：弘前大学医学部附属病院 がん相談支援センター
電話 0172-39-5174

弘前大学資料館企画展示について（再掲）

弘前大学資料館では第12回企画展として「弘前大学の考古学-弘大考古のあゆみとその成果-」10月29日（土）まで開催いたします。

弘前大学の考古学研究の歴史は昭和33（1958）年からもうすぐ60年の節目を迎えます。これを機に、弘前大学の考古学が地域に果たしてきた役割を研究者内外に伝えていくため、旧制弘前高等学校時代からの関連貴重資料をふくめた企画展を開催いたします。これまでの弘前大学の考古学研究を振り返りつつ、研究者だけではなく、一般の方やこれからを担う世代にも、弘前大学における考古学研究を知って頂く機会としたいと考えております

みなさまのご来館をお待ちしております。

○弘前大学資料館第12回企画展

「弘前大学の考古学-弘大考古のあゆみとその成果-」

会 期：平成28年8月1日（月）～平成28年10月29日（土）
（日・祝・休日は休館）

※10月16日（日）、10月23日（日）は特別開館いたします

時 間：10：00～16：00

場 所：弘前大学資料館

本件問い合わせ先

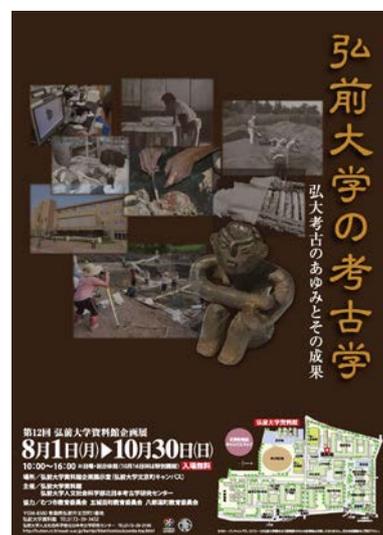
・弘前大学資料館

電話：0172-39-3432 E-mail：jm3432@hirosaki-u.ac.jp

・弘前大学人文社会科学部文化財論 関根達人

電話 0172-39-3221 E-mail：sekine@hirosaki-u.ac.jp

※ポスターでは会期を平成28年10月30日（日）としておりますが、正しくは上述のとおり平成28年10月29日（土）までですのでご注意ください。



学 内 掲 示 板

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第39号」では、授業や課外活動に真剣に取り組む学生、グループの活動の紹介する「今、学生は！」のコーナーにおいて、本学のサークル「H・O・T Managers」が紹介されています。ぜひご覧ください。

H・O・T Managers掲載「国立大学第39号」

<http://www.janu.jp/report/koho/39gou.html>

最新号「国立大学第42号」

<http://www.janu.jp/report/koho/42gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第36号・第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部総務広報課 広報グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:37-6594 内線：3029